令和 6 年 12 月 19 日

各都道府県消防防災主管課 御中

消防庁国民保護・防災部防災課防災情報室

(公印省略)

令和 7 年度災害情報伝達手段に関するアドバイザー会議実施先市区町村の
決定について (通知)

「令和 7 年度災害情報伝達手段に関するアドバイザー会議の要望調査について (令和 6 年 11 月 8 日付け事務連絡)」により要望調査を実施したところ、市区町村から多数の御要望をいただきました。

要望調査等から精査した結果、下記のとおり令和 7 年度災害情報伝達手段に関するアドバイザー会議 (以下「会議」という。) 実施先市区町村を決定しましたのでお知らせします。

つきましては、貴都道府県管内の応募された市区町村に対して、この旨お知らせいただきますようお願いいたします。

記

1 会議実施先市区町村

会議実施先市区町村については、別紙 1「令和 7 年度会議実施先市区町村一覧」のとおり。

2 本事業の支援業者

支援業者は後日、入札により決定します。決定後、会議実施先都道府県及び市区町村に業者名等をお知らせします。

3 今後の対応

(1) 支援業者決定後、支援業者より会議実施先市区町村担当者及び都道府県担当者に連絡が入ります。支援業者とは、会議に係る日程等の調整を行っていただきます。

(2) 出席するアドバイザー等の人員構成は原則として、アドバイザー (2 名)、消防庁職員 (1～2 名)、支援業者 1 名の合計 4～5 名を予定しています。

また、会議の進行例を別紙 2 に示しますので、御参照ください。

(3) 各都道府県担当者は、会議開催の際、可能な限り御同席をお願いします。

(4) 会議開催に先立って、市区町村の詳細を確認するための「事前アンケート」を送付させていただきますので御協力の程、お願いします。アンケートについては別途お知らせします。

(5) 会議開催までに「災害情報伝達手段の整備に関する手引き」の御一読をお願いします。

○消防庁防災情報室「災害情報伝達手段の整備に関する手引き」(令和 6 年 3 月改訂)

https://www.fdma.go.jp/mission/prepare/transmission/items/0603_tebiki.pdf

4 その他

- (1) 会議実施時期及び会議形式については、要望調査での回答を参考に調整の上、改めて周知させていただきます。
- (2) 対面開催となった場合は、原則として会議実施先市区町村にて会場の確保をお願いします。なお、天候や交通事情等に鑑み、消防庁が指定・確保した会場で開催する場合があります。
- (3) 今回のアドバイザー派遣の有無に関わらず、災害情報伝達手段の整備に係る御質問等がありましたら、消防庁防災情報室まで御連絡ください。

以上

本件の問合せ先
消防庁防災情報室 荷見・工藤・林
〒100-8927 東京都千代田区霞が関 2-1-2
TEL 03-5253-7526 / FAX 03-5253-7536
E-mail: bgm-boujo@ml.soumu.go.jp

令和 7 年度 会議実施先市区町村一覽

区分	都道府県	市町村	区分	都道府県	市町村	
1	北海道	長沼町	32	静岡県	御前崎市	
2		音威子府村	33	愛知県	半田市	
3	青森県	八戸市	34			常滑市
4	宮城県	気仙沼市	35	三重県	津市	
5	秋田県	秋田市	36	滋賀県	長浜市	
6	山形県	中山町	37			草津市
7	茨城県	つくば市	38	京都府	南丹市	
8		鹿嶋市	39			大山崎町
9	群馬県	邑楽町	40	大阪府	池田市	
10	埼玉県	加須市	41			高槻市
11		深谷市	42			守口市
12		ふじみ野市	43	兵庫県	三田市	
13		白岡市	44	奈良県	広陵町	
14		滑川町	45			下市町
15	千葉県	松戸市	46	鳥取県	三朝町	
16		長南町	47	広島県	呉市	
17	東京都	西東京市	48			廿日市市
18	神奈川県	藤沢市	49	徳島県	上勝町	
19		大和市	50			北島町
20		葉山町	51	香川県	高松市	
21	新潟県	魚沼市	52	愛媛県	砥部町	
22		南魚沼市	53	福岡県	芦屋町	
23	富山県	富山市	54			水巻町
24		魚津市	55			遠賀町
25	石川県	野々市市	56			苅田町
26	福井県	あわら市	57	佐賀県	多久市	
27	山梨県	甲州市	58			玄海町
28	長野県	軽井沢町	59	熊本県	合志市	
29		富士見町	60	沖縄県	うるま市	
30		箕輪町				
31		白馬村				

会議スケジュール（参考）

- ・ 会議時間は、原則 2 時間程度。
- ・ 会議の進行の目安は以下のとおり。

No.	内容	主担当
1	自治体の現状説明 [20～30 分] <ul style="list-style-type: none"> ・ 事実の確認（受益者・地域） ・ 事実の確認（災害想定） ・ 事実の確認（人員・設備・コスト） ・ 問題の確認および今後の計画・方針 ・ 具体的な質問事項 	自治体担当者から説明 ※必要に応じて消防庁 がサポート
2	現状説明に対する質疑応答 [15～20 分]	アドバイザー
3	事業説明 [10～20 分] <ul style="list-style-type: none"> ・ 情報提供等 	消防庁
～休憩 [10 分程度]～		
4	質疑項目や課題に対するアドバイス [30～40 分]	アドバイザー
5	質疑応答 [10～20 分]	会議出席者全員

※司会進行は事務局（消防庁）が行います。

※自治体の現状説明は、自治体担当者に行っていただきます。